

都市再生整備計画 事後評価シート
臼田地区(都市再構築戦略事業)

平成30年11月

長野県 佐久市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	長野県	市町村名	佐久市	地区名	臼田地区(都市再構築戦略事業)			面積	32.8ha			
交付期間	平成27年度～平成30年度	事後評価実施時期	平成30年度	交付対象事業費	53.0百万円	国費率	0.500					
1) 事業の実施状況	事業名											
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	【道路(都市再構築戦略事業)】(都)取出中央線									
		提案事業	なし									
	当初計画から削除した事業	基幹事業	【公園】臼田駅前公園	都市公園や条例公園といった制度上位置付けされた交付対象公園とならないため、公園事業(臼田駅前公園)から削除した。				影響なし				
		提案事業	なし									
	新たに追加した事業	基幹事業	【地域生活基盤施設(都市再構築戦略事業)】臼田駅前広場	臼田駅前公園の整備について、公園事業(臼田駅前公園)から地域生活基盤施設(臼田駅前広場)に計画を変更した。				影響なし				
提案事業		なし										
交付期間の変更	当初	平成27年度～平成30年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響								
	変更											
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	指標1	臼田地区の人口	人/年	4,822	H25	4,737	H30	4,687	×	あり	臼田地区の人口は、平成25年度の4,822人が平成29年度には4,687人、目標値を下回る結果となりました。しかしながら、人口の推移をより詳細に分析してみると、平成25年以前の4か年と以降の4か年では、人口減少率が▲1.30%から▲0.70%となり、人口の減少幅が縮小していることから、これが下げ止まりにつながる兆候なのか見極める必要があります。	平成31年4月
	指標2	日帰りドック利用者数	人/年	8,266	H25	11,438	H30	10,813	△	あり	市において、人間ドック受診者補助金などの取組により、積極的に受診勧奨を行ったことに加え、佐久総合病院においても、再構築に伴い1日あたりの定員を増やすなどの結果、日帰りドックの利用者数は、平成25年度の8,266人から年々増加し、平成27年度以降は年間1万人を超える値が計測されています。また、オプションの充実やアフターフォローなど、内容を充実させることで、リピート率は90%を超える状況にあります。このようなことから、平成29年度のドック利用者は10,813人と、目標値(11,438人)には届きませんでした。過去5年間の利用者の増加率やリピート率が高いことを勘案すると、今後数年間のうちに目標を達成する見込みが高いものとして、目標は、ほぼ達成できたものと判断します。	平成31年4月
指標3	「保健室活動」利用者数	人/年	0	H25	180	H30	220	○	あり	本取組については、活動を始めて2年未満ですが、身近な健康に関する話題など毎回テーマを工夫することで平成28年度、平成29年度とも200人を超える利用者があり、目標は、達成できたものと判断します。	平成31年4月	
									なし			
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	その他の数値指標1	臼田駅前広場の利用者数	人/年	-	H25		912			施設整備に伴い、従前より広いスペースが確保できるようになるなど、利便性が向上し、地域で行われる祭事やイベント会場として一層の利用促進が図られました。	平成31年4月	
	その他の数値指標2											
	その他の数値指標3											
その他の数値指標4												
4) 定性的な効果発現状況	基幹公共交通であるJR小海線臼田駅から半径800mの徒歩利用圏内に、中心拠点誘導施設の位置付けのある佐久総合病院本院が整備中であるとともに、地域間交流の場となる臼田駅前広場及び佐久総合病院本院と商店街を結ぶ(都)取出中央線の歩道整備が完了し、機能集約・ネットワーク型まちづくりの素地を整えることができた。											

5) 実施過程の評価	実施内容	実施状況		今後の対応方針等	
	モニタリング	-	都市再生整備計画に記載し、実施できた	-	-
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	-	
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	-	
	住民参加プロセス	-	都市再生整備計画に記載し、実施できた	-	-
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	-	
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	-	
持続的なまちづくり体制の構築	-	都市再生整備計画に記載し、実施できた	-	-	
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	-		
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	-		

様式2-2 地区の概要

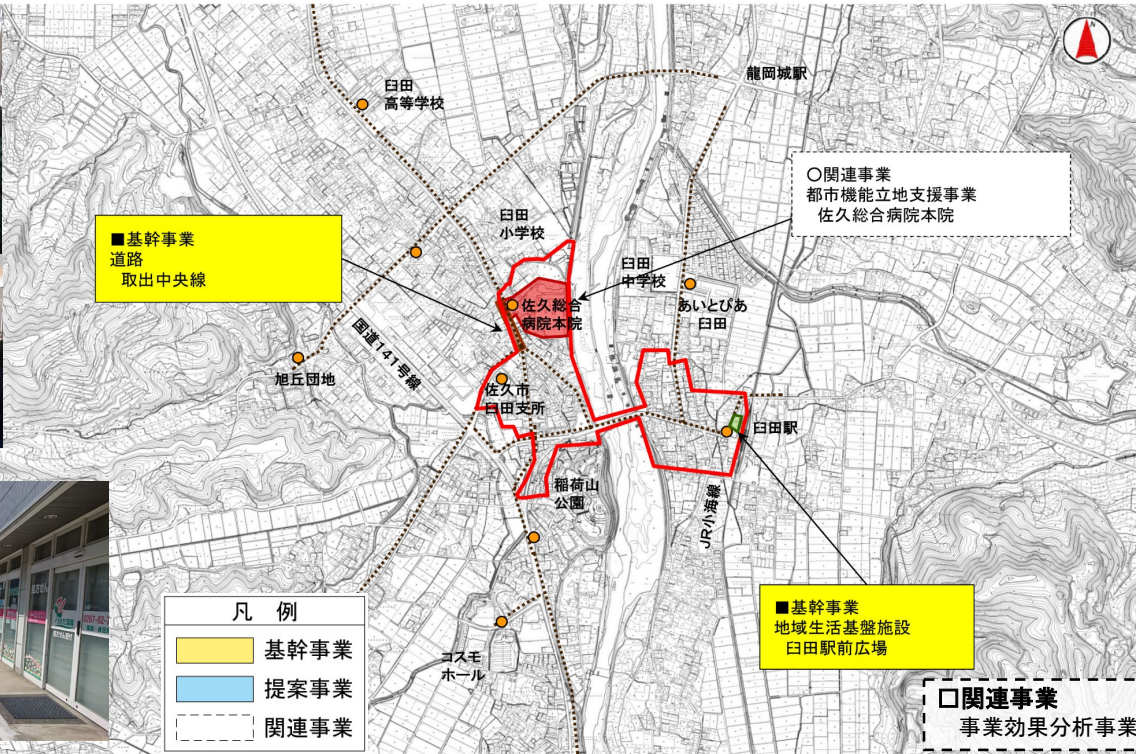
臼田地区(長野県佐久市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
大目標: 交流と協働で織りなす健康あふれる活力ある都市づくり 目標①: 地域の中核病院を拠点とし、地域医療体制を一層充実させ、持続可能な健康長寿のまちづくりを推進する。 目標②: 交流拠点を中心とした世代間交流等による地域コミュニティの再興を図る。 目標③: 「世界最高健康都市」の実現に向け、交通ネットワークの整備による安全で快適な生活環境の確保と交通拠点を中心とした交流と賑わいを創出する。	臼田地区の人口	単位: 人/年 4,822 H25	4,737 H30	4,687 H29
	日帰りドック利用者数	単位: 人/年 8,266 H25	11,438 H30	10,813 H29
	「保健室活動」利用者数	単位: 人/年 0 H25	180 H30	220 H29
		単位: H	H	H
		単位: H	H	H

【保健室活動(お茶べり)】



【(都) 取出中央線】



【佐久総合病院本院】



【臼田駅前広場】



まちの課題の変化

○現在整備中の佐久総合病院本院をはじめ、関連事業として市臼田支所、うすだコスモ苑、臼田健康活動サポートセンター(うすだ健康館)などの都市機能の集積や周辺環境整備が図られ、市民生活の利便性や快適性の向上が図られました。
 ○佐久総合病院本院と商店街を結ぶ、(都)取出中央線の歩道整備(段差解消によるバリアフリー化)を行い、利便性や快適性を高めることができました。今後は、来街者の回遊による地域の活性化やまちの賑わい創出等への波及効果が期待されます。
 ○JRやバスなどの基幹的公共交通の徒歩利用圏内に佐久総合病院本院が整備中。完成後は、安定した地域医療の供給主体として、また、臼田地区のまちづくりの核として大きな役割を担うことが期待されます。
 ○臼田駅前広場の整備により、地域の交流活動の場が確保されました。地域住民のニーズに応じた利用促進を図ることで、地域の活性化やまちの賑わい創出、交流人口の拡大に資することが期待されます。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

○佐久総合病院本院を、全国有数の健康長寿のまちであることを際立たせる取組を推進するための地域資源と捉え、継続的に医療サービスが提供されるよう支援を行うとともに、市の施策との連携により、健康長寿のまちづくりを推進します。
 ○臼田健康活動サポートセンター(うすだ健康館)など、地域の交流拠点と連携し、地域住民のニーズに応えるとともに、来街者との交流を促進し、地域の活性化やまちの賑わいの創出、交流人口の拡大を目指します。
 ●都市機能集積が人口動態に及ぼす影響を見極めるとともに、市民生活の利便性向上に努め、移住・定住施策や交流人口の創出など人口減少の抑制につながる施策を推進します。